

# 終戦直後の哀しみの中、巷に流れた異国の丘 20230606

## 「日本人が忘れてはならない」シベリア抑留の歌

### 「異国の丘」でデビューの吉田正

吉田正、1921（大正10）年1月20日 - 1998（平成10）年6月10日、77歳没は、茨城県日立市出身の国民歌謡作曲家。死後の1998年7月に国民栄誉賞受賞。位階は従四位。生涯作曲数は2400曲を超える。



増田幸治作詞（佐伯孝夫補詞）、吉田正作曲。  
1943（昭和18）年に陸軍上等兵として満州にいた吉田正が、現地で療養中に部隊の士気を上げるため作曲した「大興安嶺突破演習の歌」が原曲。

戦後、シベリアに抑留されていた兵士の間で歌われ、抑留兵のひとりだった増田幸治が作詞した。非常に強い望郷の思いを歌っている。原題は『昨日も今日も』である。

### 異国の丘

増田幸治 作詞  
佐伯孝夫 補作詞  
吉田正 作曲

### 吉田正 門下生

- 鶴田浩二
- フランク永井
- 松尾和子
- 三浦洸一
- 橋幸夫
- 吉永小百合
- 三田明
- 雪村いづみ
- 藤本二三代
- 和田弘とマヒナスターズ
- 久慈あさみ
- 古都清乃
- 久保浩
- トニーズ

1948（昭和23）年、NHKラジオ素人のど自慢でシベリア抑留兵が二週続けて「異国の丘」を歌い評判となり作曲家探しが始まった。後、吉田正さんと判明。

歌は全国に広がる。1948年（昭和23年）9月、ビクターレコードから発売された。



Em B7 Am Em

きょうもくればーく いこくのあーかに  
 きょうもふけーく いこくのあーかに  
 きょうもきのーも いこくのあーかに

Em B7 Em

よもよもーつ らかろーせつーなかーる  
 おもいーきむかろーつめーたかーい  
 おもいーきむかろーひがーらすーい

Em Am B7

がまんだまってーる あらしがすき  
 ないてーわらってーい うたのつ  
 たおれちゃななーい もこくのつ

Em Am Em B7 Em

かえをーひもくろーはるーがくーる  
 のぞむーひがくろーあさーがくーる  
 たどりーつぐまーきぬーひまーで